

Tachikoku Times

No.0055 3月号

東京都立立川国際中等教育学校
<https://www.metro.ed.jp/tachikawa-s/>

Monday March 20, 2023

自分の未来に向かって 大きく羽ばたけ！ 第10回 卒業式

3月18日(土)に、立川国際の「第10回卒業証書授与式」がありました。

昨年度までは、コロナ禍で参列人数等の制限がありましたが、今年度の卒業式は従来の形式で行い、在校生(5年生)も参列しました。卒業式に参列した

多くの保護者の方々にも、第10期生145名の旅立ちを祝福して頂きました。卒業生一人一人が壇上に上がり、第6学年の担任から名前を呼ばれ、「はいっ！」という元気な返事をしました。そして校長から卒業生に卒業証書が手渡されました。在校生の代表の送辞の後の卒業生代表の答辞は、

まわりの全ての人たちへの感謝の思いが溢れていました。6年間一緒に生活をしてきた仲間とこの立川国際を卒業し、4月からは自分で決めた新しい世界に飛び込んでいきます。自分の未来に向かって大きく羽ばたいていきます。



4年ぶりに「5つの学年」が揃って立川国際の合唱祭がありました。コロナ禍で、平成31年度は

5つの学年が揃って

前期課程と後期課程が別開催となりました。令和2年度及び3年度は、感染症予防対策のため、2年続けて中止となりました。「5つの学年が揃って開催したい！」という合唱祭実行委員の熱い思いから、今年度、合唱祭が完全復活しました。2月22日(水)、RISURUホールに5つの学年の生徒が集まり、コロナ禍前の形で合唱祭を行いました。合唱祭当日を迎えるまで、各クラスの合唱練習は、感染症予防対策で、練習会場の人数制限をしながら取り組んできました。そして迎えた合唱祭当日は、生徒たちは期待と不安な気持ちを抱え、ワクワクしていたようです。附属小学校の1年生の元気いっぱいの歌から始まった合唱祭は、各クラスが課題曲と自由曲の2曲を披露して活気に満ち溢れていました。各クラスの発表の後、「第4学年音楽選択」「合唱部」の発表があり、クラスの発表とは一味違う合唱発表がありました。閉会式では、後期課程の合唱祭実行委員の挨拶があり、完全復活した第10回合唱祭は幕を下ろしました。

復活！合唱祭



3/1~3/6 学年末考査



3月1日(水)から令和4年度の学年末考査がありました。令和4年度の学習のまとめとなる定期考査です。毎日の授業の中で理解してきた内容、家庭学習で蓄えてきた力をすべて発揮して、各教科・各科目の考査に挑戦しました。うなずきながら解答用紙に答えを書き込む生徒、うつむいて考え込んでいる生徒の姿もありました。考査期間が終わるとすぐに答案返却があり、考査の結果を各自が受け止めていました。「考査が終わったから、少しのんびり…」ではなく、今回の考査で自分の弱点を確認し、次年度(進級)に向かってすでに動き始めている立川国際の生徒たちです。

2/23附属小学校 開校記念式典

令和4年4月に開校した立川国際

中等教育学校附属小学校がまもなく開校1周年を迎えます。2月23日(木・祝)に、たくさんの来賓の方々と小学1年生の保護者の方にお越しいただき、開校記念式典を行いました。式典後の第2部の記念行事では、小学校児童の合奏や昔遊びの発表、そして英語での群読の発表がありました。4月には新入生を迎え「先駆者」として成長していく児童たちです。

